

おでかけスポット

長沼町総合公園



<所在地> 南町2丁目3番
<問合せ> ☎ 0123-88-0151
(長沼町スポーツセンター)



長沼町総合公園は、見渡す限り一面の緑が広がる北海道らしい広大な公園で、散歩や、かけっこにも最適。

野球場や天然芝のサッカー場、テニスコート、パークゴルフ場、ジョギングコースも備えており、子どもから大人まで幅広い世代で楽しめます。
(スポーツ施設に関するお問い合わせはスポーツセンターで受付けています。)



道の駅マオイの丘公園



<所在地> 東10線南7番地 <問合せ> ☎ 0123-84-2120 (道の駅マオイの丘公園センターハウス)

道内の道の駅の中でも観光入込客数がトップ3に入る大人気の道の駅。その理由は、札幌から車で約50分、新千歳空港から約15分といった好立地とロケーション、地場産品の豊富さが決め手となっています。

2022年にリニューアルしたセンターハウスでは、地元食材が楽しめるピッツェリアやスイーツ、この地ならではの商品を取り揃える売店を併設するほか2023年にリニューアルした農産物直売所(マオイの丘ファーマーズマーケット)では新鮮な旬の農産物を販売しており、店員さんが調理方法など優しく丁寧に教えてくれます。

また、4階展望台からの石狩平野を一望できる景色には心癒されます。





マオイオートランド



<所在地> 東7線北4番地
<問合せ> ☎ 0123-88-0700
(株式会社 長沼振興公社)

ながぬまコミュニティ公園



<所在地> 東6線北4番地、
東7線北4番地、東6線北3番地
<問合せ> ☎ 0123-76-8019 (役場 商工観光係)

マオイオートランドは札幌市内より約1時間の位置にあり、徒歩圏内に公園、温泉がある大人気のキャンプ場。人気の理由は、子ども連れでも安心なところ。

炊事棟ではお湯が使える、トイレはウォシュレット付水洗、管理棟には24時間管理人が常駐し、シャワーやコインランドリーもあります。コテージ(2階建て)にはキッチン、トイレ、テレビ、冷蔵庫、布団(4人分)もあり、子ども連れの初めてのキャンプにおすすめです。

なお、キャンプ場をご利用された方には、「ながぬま温泉」の半額入館券がついています。

ながぬまコミュニティ公園には、旧夕張鉄道のSL機関車が保存されています。

とにかく広い公園ですので、休日に芝生でキャッチボールするもよし、大型遊具で遊ぶもよしと、お子様と一緒に楽しむことができる公園となっています。



北長沼水郷公園

<所在地> 東2線北18番
<問合せ> ☎ 0123-76-8019
(役場 商工観光係)

北長沼水郷公園は、日本パークゴルフ協会認定のパークゴルフ場(36ホール)、サイクリングコースが整備されており、隣接する農産物直売所には町内で生産された新鮮な野菜が並んでいます。



年に数回、大きな自転車の大会でも使用しており、イベント会場としても利用されています。



馬追自然の森遊歩道

<所在地> 馬追丘陵一帯
<問合せ> ☎ 0123-76-8019
(役場 商工観光係)

馬追自然の森遊歩道は山登り初心者の方でも気軽にチャレンジできる遊歩道です。道中には様々な木や花が咲いており、野鳥のさえずりが響き渡っています。

また、遊歩道沿いにある文学台では石狩平野を一望でき、長沼町を代表する絶景スポットとなっています。



ライラック公園

<所在地> 東町南2丁目10番
<問合せ> ☎ 0123-76-8022
(役場 土木係)



しらかば公園

<所在地> しらかば2丁目1番
<問合せ> ☎ 0123-76-8022
(役場 土木係)

敷地が広く、遊具も豊富でサッカーやおにごっこなど子どもたちがのびのびと遊ぶことができます。



図書館

<所在地> 中央南2丁目3番3号
<問合せ> ☎ 0123-88-3101

図書の貸出のほか司書と読み聞かせの会「赤とんぼ」による読み聞かせや、パネルシアター、工作などの子ども向けの催し物を行っています。

児童の成長に合わせた読書活動をサポートするための子育て応援本リストを作成し配布しています。

<開館日> 火～日曜日(年末年始・祝日を除く)
<開館時間> 10:00～18:00(水・金曜日10:00～20:00)



おでかけスポット

舞鶴遊水地



面積200ヘクタール、周囲5.8キロメートルある広大な治水施設です。長沼町が取り組む「タンチョウも住めるまちづくり」の核として、タンチョウの住みやすい環境づくりをしています。2020年からは継続してこの遊水地でタンチョウが子育てをし、タンチョウをはじめとする四季折々の野鳥や自然を観察して楽しむことができます。



行き方：道道226号舞鶴追分線を進み、嶮淵川にかかる繁殖橋の北側たもとから砂利道に入ります。

タンチョウを見るとき注意：

- 1 近づきすぎず、建物や自動車の中から観察してください。
- 2 大きな音やまぶしい光を出したり、物を投げたりして驚かせないでください。
- 3 タンチョウをはじめとした野生動物にエサをあげないでください。
- 4 周辺の農地など、私有地に無断で立ち入らないでください。



NAGANUMA_TANCHO
タンチョウも住めるまちづくりSNS

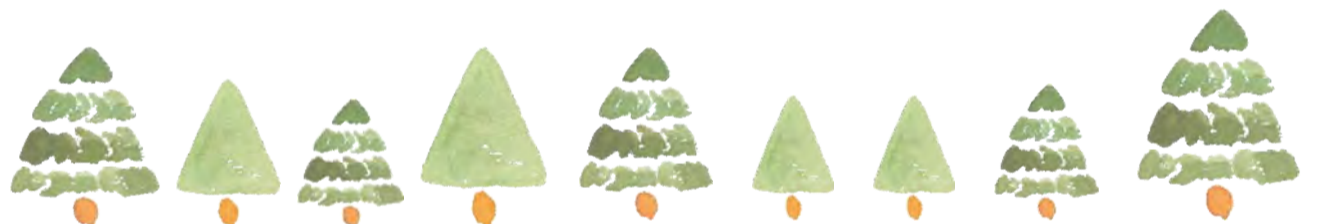


タンチョウは、国の特別天然記念物にも指定されているツルの仲間です。

<問合せ> 役場 企画政策係 ☎ 0123-76-8015

ハイジ牧場

※ 赤字は民間企業を示します。



<所在地> 東9線南2番地
 <問合せ> ☎ 0123-88-0011
 <営業期間> 4月中旬～11月初旬
 <営業時間> 10:00～17:00 ※
 ※ 悪天候等により変更になる場合あり
 (入場料金が必要です)



バター・アイスクリーム・羊毛クラフトなどの手づくり体験や、牛の乳しぼり体験・仔山羊の哺乳体験、場内一周アルプス号などのアクティビティ体験があります。
 (無料と有料の体験がありますので、ご確認下さい。)



牧草地に羊や馬、山羊たちがのんびり放牧されている光景はまさに北海道。雄大な自然の中で色々な動物たちと触れ合えます。羊を触ったりモルモットたちに餌をあげたり、牛の乳しぼり体験、仔やぎの哺乳体験などを楽しんだ後は、列車レストランで軽食を食べることができます。

レストランは牧場の一番高いところにあり絶景を臨めます。お弁当を持っていき、自然の中で食べることも楽しさいっぱいです。

デジタルマップを使ってお出かけしよう！



長沼町のデジタルマップを使ってみよう！

<問合せ> ☎ 0123-76-8019
(役場 商工観光係)

長沼町イベント



タヤけ市



6,7,9月の第4土曜日に開催されるタヤけ市。会場の本通商店街は歩行者天国となり、露店やアトラクション、お楽しみイベントが開催されます。

大人も子どもも楽しむことができるタヤけ市には町内だけではなく、近郊からもたくさんの方が訪れます。

商店街のお店が露店を出して、美味しいものやお買い得品などを提供しています。行列ができる大人気店も！



ながぬま マオイ 夢祭り



毎年8月に総合公園で開催される長沼町最大のお祭りです。町内外のキッチンカーや露店の出店はもちろん、ながぬまマオイ夢祭りの名物競技「やませ」は春から秋に北東から吹き付ける「山背」に農家が立ち向かう姿を表しています。ルールは、パラシュートを背負い、米俵の入った一輪車を押して風が吹くコースを落ちた地点の距離、もしくはゴールまでの時間を競います。

ほかにも伝統芸能である「長沼百年太鼓」「勇獅子舞」や「頭キーンカップ（かき氷早食い）」や「集めろ！スタンプでビンゴ（町の特産品が当たるスタンプラリービンゴ）」など、子どもから大人まで家族で楽しめるプログラムがたくさんあります。



長沼町民のお楽しみイベントの一つでもある盆踊りは、中央地区で開催されます。終盤で開催される仮装大会では、子どもから大人まで趣向を凝らした衣装と踊りにより、毎年大いに盛り上がりを見せています。また、自転車やテレビ、町内特産品の詰め合わせなど、魅力のある賞品が当たる抽選会も開催され、露店も出るので北海道の短い夏を思いきり楽しめます。



納涼 盆踊り大会